



Quick Installation

Mx-4IOA-Box

USBケーブルを介してカメラと外部センサー/デバイスとの接続。

- MOBOTIXカメラファームウェアMX-V7.0.0.0以上
- センサー接続用の4つの入力
- 4つのリレー出力
- 保護等級IP66、-30°C~+60°C
- ケーブル長 最大5m

Beyond Human Vision

MOBOTIX

 **KjFELLOW**

付属品一覧

数量	部分名
1	4IOAボックス 型番：Mx-F-4IOA
2	ステンレススチールPZヘッドスクリュー4×40mm
2	ステンレススチールワッシャー
2	プラスチックダボ
1	スクリュードライバー、小、青
4	シリコンゴムプラグ、白
1	USBコネクタ用シリコンシーリングリング、黒



設置方法

注意

- MOBOTIX 4IOボックスは、IP66環境でMOBOTIXカメラの信号の入出力を行う場合にのみ使用します。
- ソフトウェアバージョンMX-V7.0.0.0以上のMOBOTIXカメラ用です。
- 関連するすべての法律、規制を遵守し、使用目的に対するすべての認証条件を満たしていることを確認してください。
- カバーねじのトルク：0.4Nm
- 固定ねじのトルク：0.4Nm
- 白いケーブルプラグ（8芯プラグまたはケーブルプラグ3～5mmまたは5～7mm）を縁が左右均等に突き出るようにケースに押し込みます。
- 信号線の断面積：0.6～0.8mm²/AWG26～20（ラインロスを減らすために0.8mm²/AWG20を推奨）。

ボックスの取付

4IOボックスをケーブルポートが下向きになるように取付けます。（最大トルク0.4Nm）。次にボックスカバーを取外します（ネジ3本）。

注意 穴あけ用テンプレートが必要な場合は、P.9の寸法を参照してください。

USBケーブルの接続

USBコネクターのシール交換

4IOAボックスのUSBコネクタ用の開口部は、装着されているシーリングよりも広いため、コネクターの細いシーリングリングを付属の太いシーリングリングに交換する。

1. 4IOAボックスに装着するUSBコネクターの細いシーリングリングを取外す
2. 付属の黒いシーリングリングをプラグにひっかけ、小さい方の開口部がプラグの接点と同じ方向を向くようにする



USBコネクタを4IOAボックスに挿入

1. 4IOAボックスの青いバヨネットキャッチを外し、青いプラグを引き抜く
2. 4IOAボックスに付属のシーリング付USBコネクタを差し込む
3. 青いバヨネットキャッチを使用してコネクタを固定



周辺機器の接続

必要に応じて対応するケーブルプラグ（入力、出力）を使用して、他のワイヤー/ケーブルを接続。

- IN（入力1～4）：N=ネガティブ、P=ポジティブ
- OUT（出力1～4）：ワイヤーAとB



カバーの取付

カバーを4IOAボックスに戻し、カバーねじ（トルク0.4Nm）を使って取付ける。

MOBOTIXカメラのユーザーインターフェイスをブラウザで開きます

- 4IOAボックスに接続されているカメラのIPアドレスをブラウザに入力します（管理者アクセス権が必要です）。
http://<カメラIPアドレス>
- カメラのライブ画面で ☰ メニューアイコンをクリックします。
- [Admin Menu] > [ネットワーク設定] > [イーサネットインターフェイス]を開きます。
- 電源パワーオーバーイーサネット（クラス3）に設定されていない場合は、「変更」をクリックし、ウィザードの手順に従ってパワーオーバーイーサネット（クラス3）を有効にします。
- [Admin Menu] > [ハードウェア設定] > [ハードウェア拡張の管理]を開きます。
- 「USB コネクタ」で、4IOボックスUSB行の「接続」ボタンをクリックします。
- 約15～20秒後、ステータスが「新しいデバイスが接続可能」に変わり、「デバイスタイプ」に「IOモジュール」「デバイス」が「アドレス指定可能」になります。

信号入出力のイベント設定

- カメラのライブ画面で ☰ メニューアイコンをクリックします。
- [Setup Menu] > [イベントコントロール] > [イベント一覧]。
- 「信号イベント」で、「編集」をクリックし、必要に応じてパラメーターを設定します（ をクリックして、このダイアログのヘルプページを開きます）。
- [Setup Menu] > [イベントコントロール] > [アクショングループ一覧]で新しいイベントを使用できるようになります（ をクリックして、このダイアログのヘルプページを開きます）。

カメラ設定の保存

- カメラのライブ画面で ☰ メニューアイコンをクリックします。
- [Admin Menu] > [設定] > [Store (保存)]を開いて、カメラの設定をカメラに永久保存します（再起動は不要）。
- [Admin Menu] > [設定] > [Save (保存)]を開いて、カメラ設定をローカルコンピュータに保存します。これにより、カメラの交換時などに設定をロードできます。

USBケーブル

注意

- 4IOAボックスとMOBOTIXカメラの接続には、MOBOTIX USBケーブルのみを使用してください。シーリングされていないケーブルを使用すると湿気で接続されたデバイスが損傷します。
- USBケーブルは付属しませんので、別途ご注文ください。

MX-CBL-MUC-MU-1/5



USB-C ストレート
& Mini USB ストレート
1または5m

Mx-CBL-MUC-AN-MU-1/5



USB-C アングル
& Mini USB ストレート
1または5m

MX-A-S7A-CBL01/02



USB-C ストレート
& USB-C ストレート
1、2、または3m

Mx-A-S7A-CBL01/02-AN



USB-C ストレート
& USB-C アングル
1、2、または3m

LED信号

LED	意味
運転 (左)	<input type="radio"/> 非接続
	<input checked="" type="radio"/> 通常運転
	<input checked="" type="radio"/> 通信エラー
I/Oステータス (右)	<input checked="" type="radio"/> 1×: Output 1クローズ
	<input checked="" type="radio"/> 2×: Output 2クローズ
	<input checked="" type="radio"/> 3×: Output 3クローズ
	<input checked="" type="radio"/> 4×: Output 4クローズ
	<input checked="" type="radio"/> 1×: Input 1クローズ
	<input checked="" type="radio"/> 2×: Input 2クローズ
	<input checked="" type="radio"/> 3×: Input 3クローズ
	<input checked="" type="radio"/> 4×: Input 4クローズ



LED信号パターン

- On
- Off
- 短い点滅
- 50% on、50% off (通常点滅)

複数の入出力の信号パターン

複数の入力または出力がクローズされると、少し間をおいて信号が分離される。

例：

入力1と3、出力2と4がクローズされる。
右のLEDは次のパターンで点滅する。

- 1×緑点滅
- 一時停止
- 3×緑点滅
- 一時停止
- 2×青点滅
- 一時停止
- 4×青点滅
- 一時停止後くり返す

寸法

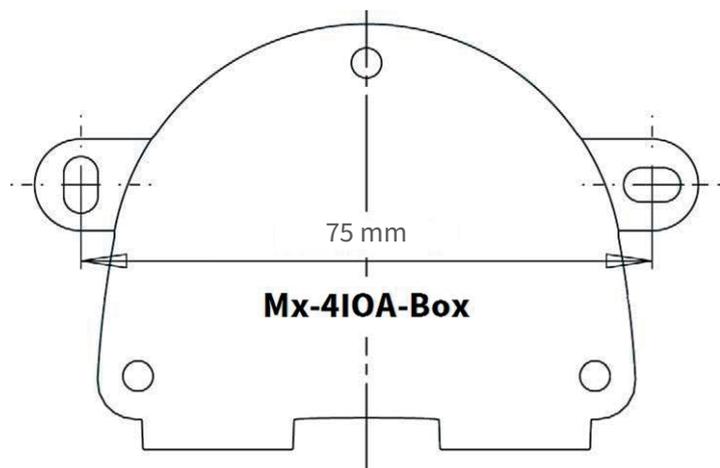


図1: 4IOAボックス (mm)

注意

常に原本の100%で印刷またはコピーしてください。

Technical Specifications

型番	MX-F-4IOA
入力	4×ガルバニック絶縁入力 (AC/DC、セルフパワー、最大50V)
出力	4×リレーA接点 (AC/DC、最大50V/60W/2A)
ワイヤー仕様 (端子)	最小: 0.14 mm ² (AWG26) 最大: 0.5 mm ² (AWG20)
保護等級	IP66
動作温度	-30~+60°C
認証	CE, EMC, ROHS, AS/NZS CISPR 32, 47 CFR FCC Part 15, Subpart B, Class A, ICES-003 Class A
寸法 (幅×高さ×奥行)	86×56×31mm (ゴムプラグを除く)
重量	70g